2025 年 12 月 20 日（土）
河口湖忘年会

～Report　by　高橋(雄)～

今年の忘年会は、テーマは「富士山」で、晴れていればその均整のとれた雄姿↓が見られる河口湖で行った。
（写真は河口湖町ホームページより）

参加者は、熊本さん、能勢さんご夫妻、堀さん、安部さん、池戸さん、吉松さん、高橋文さん、根岸さん、半澤（栄）さん、布目さん、大瀧さん、小野寺さん、堀内さん、中島さん、高橋雄の 16 名。

河口湖駅へのアクセスは、電車のみならず、高速バスが池袋、新宿、厚木、日吉等、各地から出ている。
高速バスは道路渋滞等で遅れることがあるが、電車に比べて割安だ。
今回は、往路は 8 名が電車、8 名が高速バスと半々で河口湖に向かった。

20 日（土）朝、バス組の渋滞等による遅れを心配したが、順調で、むしろ電車組より早く到着して、
集合時刻の 10 時には、全員がめでたく揃っていた。（午後に宿に直行する大瀧さん以外の 15 名）

しかし天候は曇りで、時折小雨もパラつき、富士山は全く見えない。
予定では、晴れたら天上山にロープウェイで上がり、富士山をバックに集合写真を撮ることにしていたが、目当ての富士山が見えないので予定を変更し、山梨県富士山世界遺産センター見学に切り替えた。

富士山世界遺産センターへは、河口湖駅から 10:35 発の路線バスで向かう計画。
しかし、河口湖駅からの距離は 1.8ｋｍで、歩いても 25 分程度。バスを待っている時間がもったいないので、歩きたいという意見が出た。そこで歩き組とバス組に分かれることにした。歩き組は 12 名でスタートした。

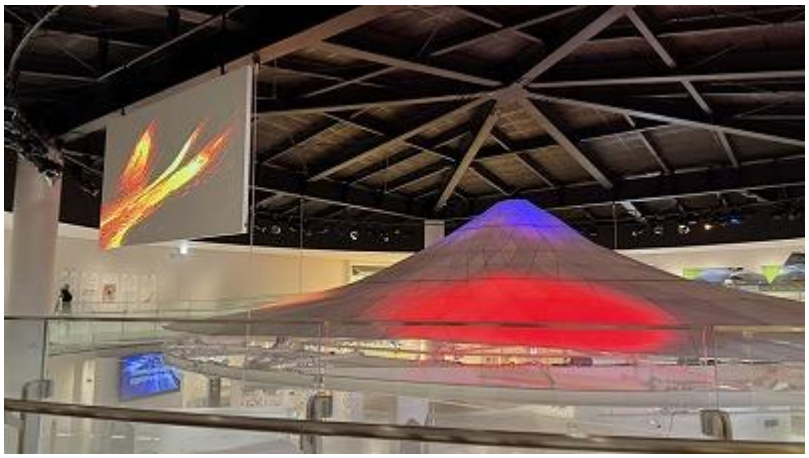
残った路線バス組は、熊本さん、半澤さん、私の 3 人だけ。
だったらバスを待たずにタクシーで行こうということになって、急遽タクシーに乗車。
わずか 5 分乗って
10:15　富士山世界遺産センター着。
当然、歩き組より早い。
受付を済ませ、ボランティアのガイドさんを頼み、カフェの昼食を 11:30 に予約して、歩き組の到着を待った。

10:28
歩き組の 12 名が到着。
先ず 11:30 からのカフェでの昼食をスムーズに出してもらうべく、各自希望メニューを注文。

10:38 見学スタート。
年配のガイドさんの説明をうける。
北館と南館があるが、最初は南館から。

←入口の鳥居。富士山信仰のシンボルだ。
鳥居は俗世と神域を分ける結界（境界）なのだそうだ。これをくぐって 2 階に上がる。

2 階には、和紙で作られた全長 15m の富士山のオブジェがあり、照明や音響の演出によって、富士山の 1 日の流れや四季の移ろいなどが表現されている。



噴火の様子の映像や・歴史のパネルを見て、

浮世絵や富士山曼荼羅なども見て

一階に下り、登山道で登頂する様子を早送り映像の５分で体験

11:30 北館に移ってカフェで昼食。
富士山うどん↓や忍野蕎麦などを食べた。

その後富士山のなりたちや自然の紹介映像を見たりして

玄関前で集合写真を撮って

12:38
路線バスで河口湖駅に戻った。

河口湖駅で周遊バスに乗り換えて、次の目的地、宝石博物館へと向かった。

買い出し組の熊本さん、安部さん、池戸さん、高橋文さん、根岸さん、私の 6 人はスーパーOGINO のあるバス停で途中下車。他の 9 人はそのまま宝石博物館まで乗車。

買い出し組はスーパーOGINO でお酒や飲み物、おつまみ類を調達し、再びバスで宿へ。

13:27
買い出し組は、予定よりずいぶん早く
宿の「四季の宿 富士山」に到着。

早く部屋に入れるよう宿にお願いしていたのだが、それでも入室は 14:00 から。
30 分以上あるので、それまで熊本さん、安部さん、池戸さんは宿の外にある無料の足湯に浸かってまったり。

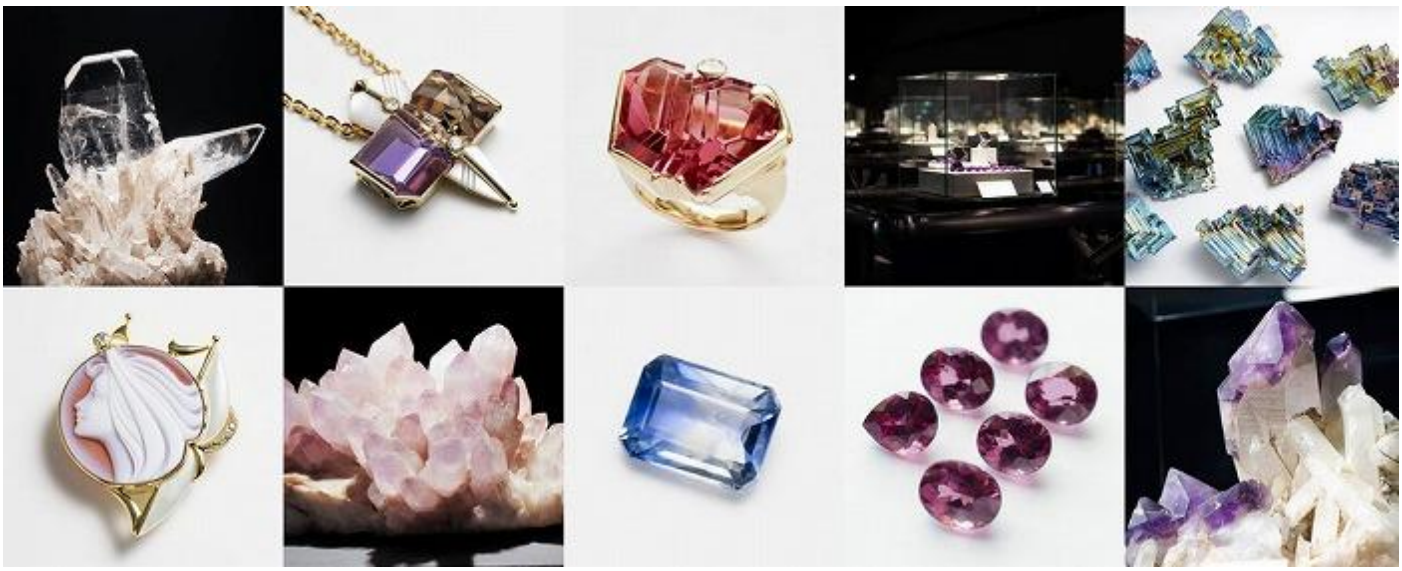
一方、宝石博物館組の 9 人は・・・**【↓ここから中島さんのレポート】**

参加者は吉松さん、堀さん、能勢さん、邦子さん、栄子さん、布目さん、小野寺さん、堀内さん、中島の 9 名です。河口湖周遊バス　Red-Line　河口湖駅→山梨宝石博物館・河口湖で下車しました。

13:03
宝石博物館着
入館料は 600 円です。
8 名以上で団体割引があり、
500 円でした！

大きな荷物のザックは受付で預かってもらいます。

原石、カット石、製品の 3 点をセットで展示していました。（↓鉱物標本）



自分の誕生石を探しては、じっくりと見ていました。

～エメラルド～
科学組成:Be3Al2Si6O18

水兵　リーベ　ぼくの　船
H He Li Be B C N O F Ne
水素 ヘリウム リチウム ベリリウム ホウ素 炭素 窒素 酸素 フッ素 ネオン

元素記号を久しぶりに見ました。
「水兵りーべぼくの船」と記憶していました。懐かしい～。
でもここまでしか覚えていないです。

40 分ほどじっくり見てから、隣接しているお土産ショップをのぞきます。
意外に？！お手頃なお値段で販売していて、能勢さんは邦子さんへプレゼント？なんておっしゃっていました。
中島も鉱物標本が、こんな値段で買えるんだー、と、あと 10 分ぐらいいたら購入していたかも～（笑）
能勢さんも中島も今回はお買い上げなしでした。

たっぷりと宝石の世界に入り込みました。

13:55
本日の宿【四季の宿　富士山】へ出発。
ここから徒歩 2 分です。

13:57
「四季の宿 富士山」に到着。

【↑ここまで中島さんのレポート】

【宝石博物館組、吉松さんのコメント↓】

あの堀さんが、意外と熱心な宝石ウオッチャーでした。

私は、貫一お宮の一場面を思い出しながら、お宮が金に目が眩んだのは、宝石も一緒だったかも知れないな、などと思いながら見学しました。

【↑ここまで吉松さんのコメント】

ほどなく、宿直行の大瀧さんも到着し、これで 16 名全員が揃った。

小野寺さん、中島さんが会費を集め、部屋にチェックイン。

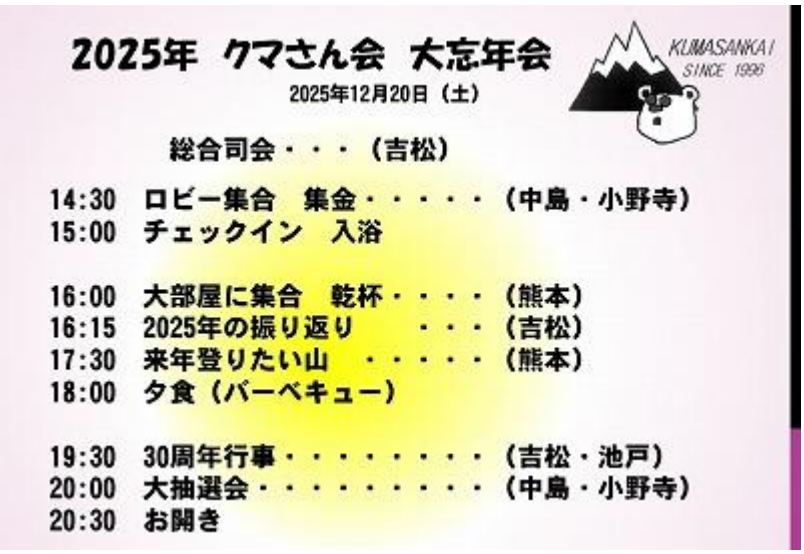
宴会部屋でプロジェクターやテーブル、おつまみ類、コップ、紙皿などをセッティング。

半澤さんからのおつまみ類のおいしい差入れ（ごちそうさまでした）やミカンなども配分し、準備完了。

15:00 から入浴

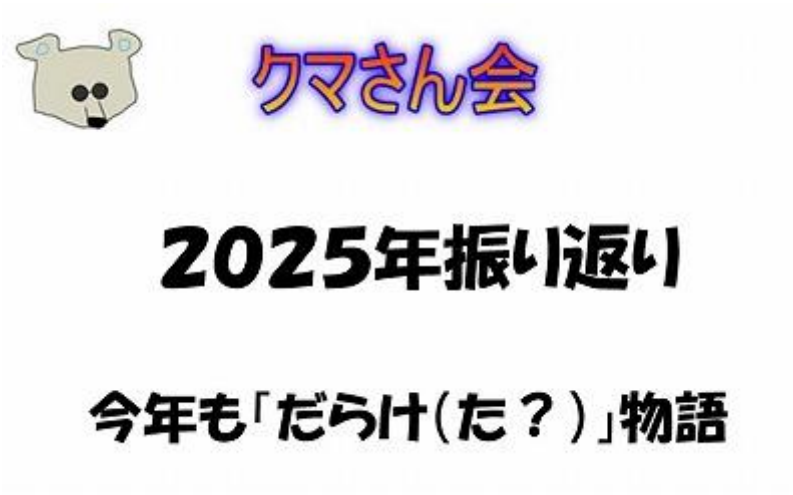
16:00 宴会部屋に集合

熊本さんの乾杯の音頭で
宴会スタート



アジェンダ

16:15
適度にアルコールも入ってリラックスしたところで、今年の振り返りを開始。
プレゼンは吉松さん。



パワポ作成は私。
なにしろたくさんのお花や紅葉などで楽しめたので、お花だらけ・・といった風にまとめてみた。
（←画像をクリックするとパワーポイントのアニメーション動画が見れます。
約 16 分。Youtube にアップ（URL 知っている人向けの限定公開）したものなので、倍速とか時短で見ることもできます。
スマホだったら、画面に触っていれば 2 倍速になるようです。
この画面に戻るには、ブラウザの戻る（←）ボタンをクリックしてください）

今年もいろいろありました。
感慨にひたりながら見ている皆さん・・

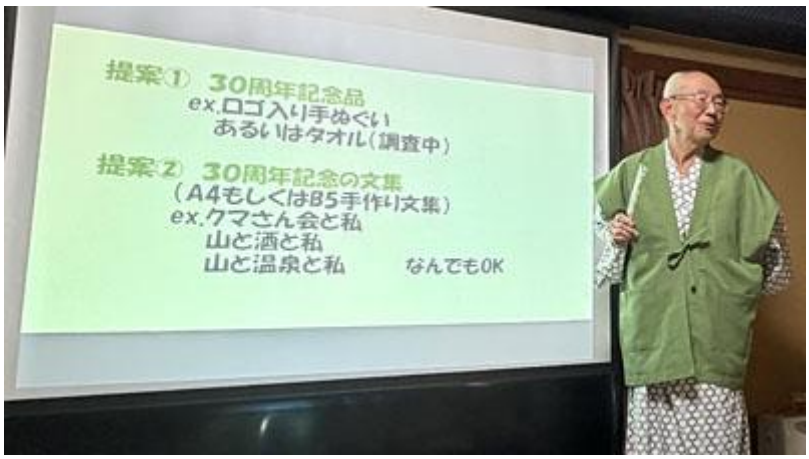
17:25
来年登りたい山のアンケート結果発表。

（←画像をクリックすると詳細 PDF が見れます。
この画面に戻るには、ブラウザの戻る（←）ボタンをクリックしてください）

まとめとプレゼンは熊本さん。

17:45
夕食までまだ時間があるので、夕食後に予定していた 30 周年行事を前倒し。

（←画像をクリックすると詳細 PDF が見れます。
この画面に戻るには、ブラウザの戻る（←）ボタンをクリックしてください）



プレゼンは吉松さん。

18:00　夕食タイム。
5 階のレストランに移動。
この宿は、現在の基本は素泊りとなっており、今夜の夕食バーベキューは我々のみ。修学旅行生も利用するという、100 名以上は入れる広さの全フロアを我々16 人で独占貸し切り。

屋内バーベキューサイトには大型コンロが二つ。堀内さんと中島さん、池戸さんと根岸さんが焼いてくれた。

←こんなの焼くのはお手のもの、余裕のポーズ。

他の人は焼けたのをテーブルに持って行って食うわ飲むわ。
最初材料を見たときは、あれ、これだけ？と感じたが、焼いてみると結構なボリューム。
最後は食べきれずに部屋に持ち帰ったものもある。

堀内さんと中島さん、池戸さんと根岸さんも焼きながら飲み食いして、お腹いっぱい。

19:20
夕食バーベキューの後は、部屋に戻って大抽選会。

ビンゴゲームスタート。
ビンゴになった人はくじを引く。
くじは 1 等から 5 等まで、5 人に現金が当たる。
残った 11 人には参加賞としてスクラッチくじが一人 3 枚。
しかし、スクラッチの当選金は 200 円～100 万円。現金賞金以上が当たるかもしれず、敗者大復活の可能性あり。

ビンゴゲームで引いたくじの結果

1 等 5,000 円：堀内さん。
　なんと、初参加で見事獲得。
　ビギナーズラック？
2 等 4,000 円：吉松さん
3 等 3,000 円：高橋文さん
4 等 2,000 円：池戸さん
5 等 1,000 円：半澤さん

現金賞金獲得者 5 人が確定したあともビンゴゲームを続け、ビンゴになった人はスクラッチくじ 3 枚が入ったポチ袋を選ぶ。

そしてポチ袋に同梱されている 5 円玉で、しこしこスクラッチ。・・・

と、大瀧さんから歓声があがる！

なんと、大瀧さんのスクラッチは 3 枚とも**全部当り！**
5 等 200 円が 2 枚、そしてもう 1 枚は、驚きの **2 等・5 万円!!**

これにはしばし騒然。
なにしろ、宝くじで 2 等が出たのはクマさん会では初めての大快挙！しかも 5 等 2 枚つき！

実は、中島さんと堀内さんは、11 月終わりに、バンコクに旅行しており、その時に、現地でヒンドゥー教の神様・「ガネーシャ」（下の写真のピンクの像）にお願いをしてきたのだそうだ。「ガネーシャ」は富の神様でもある。堀内さんが抽選で現金賞金 1 等のくじに当たったのはそのご利益か？
今回のスクラッチ宝くじは大抽選会担当の中島さんが購入している。
中島さんは「ガネーシャ」の従者のネズミに「宝くじがあたりますように」とささやいたそうだが、それも実現。大瀧さんが 2 等と 5 等 2 枚だったが、中島さんも 5 等が 1 枚。私も 5 等が 1 枚。あと他の人に 5 等が 3 枚出ていて（すみません、誰だったか覚えていません）、その場で 200 円と交換した。これで当たったスクラッチくじは 8 枚。買ったのは 11 人分・33 枚で、当選確率が 0.3 のくじなので、あと 1~2 枚は当りがでていたのではないか・・

←ピンクのガネーシャ
「宝くじがあたりますように」とネズミにささやいている中島さん↓

「ガネーシャ」は「かね～じゃ」と言っているような・・!(^^)!
中島さんはスクラッチくじを買うついでに、自分用に年末ジャンボも買ったそうだが、それも当たっているかも。

ということで、大盛り上がりでお開きとなった。（確か 21 時前ごろ・・）
宴会部屋はそのあとも有志でだらだらと飲み続けていたが、男性はほどなくダウンしてしまい、片づけて布団を敷いてもぐりこんで消灯。21 時半ごろ？
女性陣も一旦は部屋に引き上げたが、戻ってきて、暗い中、冷蔵庫から残っているお酒を、ごそごそと取り出して持ち去っていった。
いったいいつまで飲んでいたことやら・・・

2025 年 12 月 21 日（日）
音楽と森の美術館・ほうとう研究所

～Report　by　高橋(雄)～

長老部屋組の熊本さん、能勢(征)さん、堀さん、安部さんの 4 人は、昨夜は早い時間に寝たので、朝早く健康的に目覚め、朝風呂に入るなどしていた。朝食は 7:30 からなので、それまで散歩することにして揃って外に出た。

6:56
小雨が降っている。
宿の目の前は河口湖畔の大池公園だ。
その遊歩道を天上山の方に向かって歩く。
南側に、富士山の下の方が、雨で霞んではいるが見えている。

東側の、昨日雨模様で登らなかった天上山の方は明るい。
そのロープウェイ駅の近くまで歩いて往復した。

北側の黒岳方面は薄曇りだ。
これから天候は回復して晴れるのでは？
という期待を抱かせる。

7:30 朝食。
素泊りが基本なので軽食だ。

あっさりといただきました。

天気予報では雨だったので、当初予定の9 時出発・大石公園はパスし、10 時までホテルでゆっくりしてから音楽と森の美術館に行くことにしていた。
しかし、朝食を終えて外を見ると天上山方面には青空が見えていた。
そこで、急遽変更して天上山に行くことになり、出発を 9:30 に早めた。

出発前にホテルの前で 16 名全員の集合写真。

熊本さんと根岸さんは所用があるということで、ホテルから直帰。
宿の送迎バスで河口湖駅へ。

残ったのは 14 人。天上山ロープウェイまではバス停で 4 つ。次のバスが来るのは 10 分後。すると、またまたバスを待っているよりは歩きたいという人たちもいて、歩き組 10 人とバス組 4 人に分かれて向かった。

9:41
天上山ロープウェイの麓駅には歩き組がバス組より早く着いていた。
しかし、空が俄かに掻き曇り、雨が降り出してきてしまった。

9:51
ロープウェイ麓駅にバス組も到着し合流。

雨になってしまったが、それでも天上山に上がるかどうか検討した。
結局富士山は見えないだろうということになり、上がるのを断念。
バス停に戻って音楽と森の美術館に向かうことにした。

ロープウェイのバス停からは、西方向が晴れて、虹がかかっているのが見えた。
全く変な天気だ。

今度は全員バスに乗って、
10:09 音楽と森の美術館着。
通常料金 2,100 円のところ、10 名以上の団体割引で 1,800 円で入場。

中を各自見て、ばらばらになったら、12:00 に出口に集合することにした。

最初はコンサートホール入口で、1895 年ごろのオルゴールのミュージックボックスの演奏を聴く。確かクリスマスソングだったような・・

10:30～10:50
コンサートホールで
自動演奏楽器コンサート。
正面の一番大きな楽器は
1912 年製。
「タイタニック号」に搭載される予定だったが、完成が出航に間に合わず、奇跡的に悲惨な事故を免れたというもので、その演奏を鑑賞。

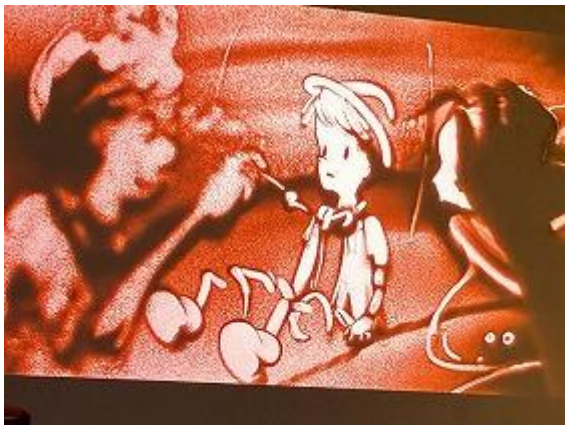
コンサートの後は中世の貴族の宮殿の模型などの展示物を見て

11:00
中庭で噴水ショー。
曲が流れ、サンタの指揮にあわせて噴水がさまざまな動きをする。

11:10～11:35
オルガンホールでダンスオルガンの演奏。
壁の周り中に配置された大勢の人形たちがそれぞれの楽器を演奏する。

その後サンドアートパフォーマンス。

ピノキオの物語の絵を砂で次々と描いてスクリーンに映し出し、その絵にふさわしいメロディーをバイオリンとピアノで生演奏。



←ピノキオとゼペット爺さんの感動の結末。

よく砂でこんなに上手に絵を作るものだと名人技に驚き、感心した。

11:50～12:10
コンサートホールに戻って、自動演奏楽器でオペラ歌手が歌うというコラボを鑑賞。これをやっているのは世界でもここだけだそうだ。

ここまで 2 時間ほど見て、12:15 に音楽と森の美術館を出た。次の目的地は昼食場所の「ほうとう研究所」だ。
音楽と森の美術館からほうとう研究所まではバス停で一つ。近いので、歩いて向かった。
ほうとう研究所が見えてきたところで、全員いるかどうか数えてみたら一人足りない！堀さんだ。
こりゃたいへん・・と思ったら、なんと、堀さんがほうとう研究所の方から歩いて我々の方に向かってくるではないか。
聞くと、堀さんは予定通りに 12 時に出口に来たら、誰もいない。みんなほうとう研究所に行ってしまったのかと思って、自分もほうとう研究所に来てみたのだそうだ。
実はこれは私が悪い。確かに当初 12 時に出口集合としていたが、最後のコンサートホールの自動演奏楽器とオペラ歌手の共演が終わるのが 12:10 だったため、最後まで見たいというみんなの希望で、11:50 前にコンサートホールに入るときに、集合を 10 分遅らすことにした。全員に伝えたつもりが、堀さんには伝わっていなかったのだ。この時堀さんはトイレにいっていたらしい。堀さんは 12 時に出口に来ても誰もいなかったため、我々に電話をかけてみたが誰も出なくて焦ったとのこと。我々はコンサート中で電話が鳴らないようにしていたのだ。

堀さん、申し訳ありませんでした。

ともあれ、
12:23 ほうとう研究所着。。
予約の時間は 12:30 からだったので、入口で少し待って、12:30 にテーブルに案内された。

ほうとうは時間通りに出来上がっていて、テーブルに並んでいた。即食べられる。

今回頼んだメニューは、
鶏塩ちゃんこ鍋ほうとう。
ほうとうと言えば、かぼちゃがついているイメージがあったが、このメニューでは、デフォルトではかぼちゃがなかったので、オプションでかぼちゃを追加して、合計一人あたり 2,460 円。

具だくさん、かぼちゃもでっかくて、お腹いっぱいになった。
朝食が少なめだったのでちょうどいいという声も。

以上で予定プログラム終了。

周遊バスで河口湖駅まで戻り、
14:00 解散となった。

帰りはみんな高速バスを利用した。

私は 14:10 発新宿行きの高速バスに乗車。中央高速道路は渋滞もなく、スムーズに走行。同じバスに乗っていた能勢さんご夫妻、吉松さんと共に日野バス停で途中下車し、モノレール、中央線で国分寺の自宅に着いたのが

16:09。おそらく一番早く帰れたのではないか。
その後クマさん会の LINE に、今回参加したメンバーから続々と自宅到着の報が入ってきた。
と、
17:55 堀さんから LINE。「堀内さん至急連絡。堀の席を見て！**財布がない！**」
堀さんと堀内さんは日吉行きの同じバスに乗っていたそうだ。堀内さんは探したがみつからず。日吉で再度探してもないとのこと。
それからひとしきり LINE で大騒ぎ。
すったもんだしたが、結局、翌 22 日 10:00、堀さんから、「富士山駅の落とし物窓口に届いていることがわかった」との LINE。
堀さんは引き取りに向かって、13:40、めでたく回収できた。よかったよかった・・・

今回の忘年山行は天候不順で肝心の富士山が全く見られず、実に残念でした。
しかし、忘年会では、前代未聞の宝くじ 2 等当選が出たりして、楽しいものとなりました。
トリは堀さんの財布騒動で、今回ももれなくハプニングがありましたが、見つかってなによりでした。
皆さん無事で、終わりよければすべて良し。お疲れさまでした。

23 日は快晴で、河口湖天上山のライブカメラから雲ひとつない富士山が中継されていました。
それと富士山世界遺産センター入口で撮った集合写真を合成してみました。↓こんな写真が撮りたかった・・